

NHK交響楽団 2020-21シーズン定期公演について (販売済み定期会員券の払い戻しと新たな公演のご案内)

NHK交響楽団では、9月から始まる2020-21シーズンの定期公演を安全に開催するための準備を進めてきました。しかし、徹底した新型コロナウイルス感染症対策が必要とされる中で、会員のみなさまにご自身のお席で演奏をご鑑賞いただくことは、極めて難しいのが現状です。また海外からの渡航制限やステージ上の安全確保の観点から、当初予定していたプログラムのまま公演をお楽しみいただける見通しも今のところ立っていません。

このため2020-21シーズンの定期公演を休止し、同じ日程・会場で、新たなN響主催の演奏会を開催させていただくことにしました。公演内容やチケットの販売方法などにつきましては決まり次第、発表させていただきます。

すでに定期会員券をご購入いただいたお客様につきましては、払い戻しをいたします。

1927年の第1回公演以来、戦時中も続けてきた定期公演を休止せざるを得ないことは、私どもにとって苦渋の決断です。定期公演の開催を心待ちにしてくださっていたみなさまのご期待に沿えず、大変申し訳ございませんが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

「2020-21シーズン定期公演」の会員券をご購入済みのお客様へ

■チケット代金の払い戻しについて

7月下旬以降、ご購入者様の登録住所宛てにゆうちょ銀行貯金事務センターから「振替払出証書」を郵送いたします。お手数料をおかけいたしますが、「振替払出証書」に記載の期日までにゆうちょ銀行または郵便局にてお手続きをお願いいたします。払い戻し額は、2020-21シーズンの「年間会員券」または「AUTUMNシーズン会員券」の券面合計額です。複数のプログラムをご購入されていた場合は合算して払い戻しをいたします。お手元のチケットの返送は不要ですが、すべての手続きが終わるまで大切に保管いただきますようお願いいたします。

■ご購入済みの「2020-21シーズン」の座席の取り扱いについて

現在お持ちの「2020-21シーズン」の座席については、次の定期公演が開催されるまで確保させていただきます。座席の確保にあたり、特別な手続きは必要ありません。2021年3月頃に送付予定の「定期会員券更新手続きのご案内」をお待ちください。